

科目名	海の動物の探索演習（副題：能登半島での臨海実習）			授業形態	開講期間	9月12日～9月14日			
	英文科目名	A marine exercise in Noto Peninsula		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	集中講義			
受講定員等	担当教員 鈴木 信雄, 関口 俊男, 木谷 洋一郎			—	開講場所	金沢大学 環日本海域環境研究センター 臨海実験施設（石川県鳳珠郡能登町小木）			
	単位数 2単位 定員数 20名（学内12名） 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 学内(12名)は抽選, 学外は8名以内(1つの大学に付き2名以内, 受け付け順)				成績評価の方法	演習の理解度と熱心さ及びレポートで判定する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の 指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の 指示に従う	
科目の内容	海の動物についてこれまで教科書で得た知識を、実際に海に入り、採集する等の手で触り、海の中を見ることによって、生きた知識に変える。まず、海洋生物の分類学の基礎知識を講義する。その後、近くの海岸へ行き採集を始める。得た動物をまず、自分で図鑑等により分類し、種の同定をする。それが正しい種であるとかかった時は、スケッチをする。乗船しプランクトンを採集し、観察する。乗船時には、簡単な海洋観測も行う。						その他特記事項		
							9月12日は、金沢駅にマイクロバスで迎えに行きます。帰りは、学生は北陸鉄道バスを利用して、金沢に戻ってください。後日、詳細（実習時の服装など）は受講者にお知らせします。バジャマ（ジャージでも可）、洗面用具を用意すること。なお、健康診断書と当施設が作成した健康申請書を提出していただきます。		
授業担当教員紹介			URL	http://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	nubuos@staff.kanazawa-u.ac.jp					